



報告事項（3）

市民参加・協働セミナー 開催結果報告

令和5年2月24日

令和4年度 第2回市民協働推進会議

市民参加・協働セミナーの概要①



The Ambitious City
— 大志をいだくまち — HOKKAIDO 北広島市

- 目的：人口減少・少子高齢化の急速な進行と「ポストコロナ」の時代における地域課題の解決に対応するために、協働についての理解促進と意識の醸成を図る。
- 開催日：令和5年2月15日（水） 14:00～16:00
- 周知方法：市ホームページ、市広報、町内会回覧、NPO法人への案内送付

令和4年度市民参加推進事業／市民協働推進事業

市民参加・協働セミナー

自治会・まちづくり団体活性化

自治会・NPO・サークル等の関係者の皆さんへ！
人口減少・少子高齢化の急速な進行と「ポストコロナ」の時代。
これからの自治会・団体活動を考えてみましょう。

令和5年
2月15日 水
14:00～16:00

会場 芸術文化ホール 活動室1・2
参加方法 ・会場（定員30名）で参加
・Zoomによるオンライン参加
※オンライン参加は、1部のみとなります。
申込み 2月10日（金）までに申込み
（詳細は裏面をご覧ください）
※新型コロナウイルスの感染状況等により、オンライン開催のみとなる場合があります

参加無料
（事前申込制）

第1部 14:00～14:50
講演「これからの自治会・団体活動を考える」
～少子高齢化と団体運営～

講師 (株)GLOCAL DESIGN 代表取締役 酒本 宏 氏
さけもと ひろし 氏
コミュニティデザインや観光まちづくり、商店街活性化、エリアマネジメントなどの「まちづくり」のコーディネーター・プロデューサーを行なっている。札幌市や仙台市など全国600以上の町内会・自治会の皆さんとワークショップを行い、担い手不足などの団体運営の課題に取り組んでいるほか、札幌市のまちづくりセンターアドバイザーとしても活躍している。ご自身の町内会の総務部長も務めている。

第2部 15:00～16:00
ワークショップ「団体運営を考えてみよう」

市HPの申込みフォーム・電話・FAX・メールのいずれかの方法で、北広島市市民参加・住宅施策課までお申込みください。
○電話 011-372-3311（内線4122）
○メール jutaku@city.kitahiroshima.lg.jp
※下記の内容をメール本文に入力してお送りください。

申込みフォームはこちらから！

FAX申込書（市民参加・住宅施策課） FAX 011-372-6188

名前 _____ 団体名 _____ 電話 _____ メール _____

参加方法 会場 ・ オンライン（※メールアドレスを記入）
（どちらかに○を記入。オンラインの場合は第1部のみ参加となります）



- 参加方法：会場参加かオンライン（Zoom）のどちらか
- 内容：講演とワークショップの2部構成

第1部 講演「これからの自治会・団体活動を考える」

第2部 ワークショップ「団体運営を考えてみよう」

※オンラインの場合は第1部のみの参加



第1部 講演

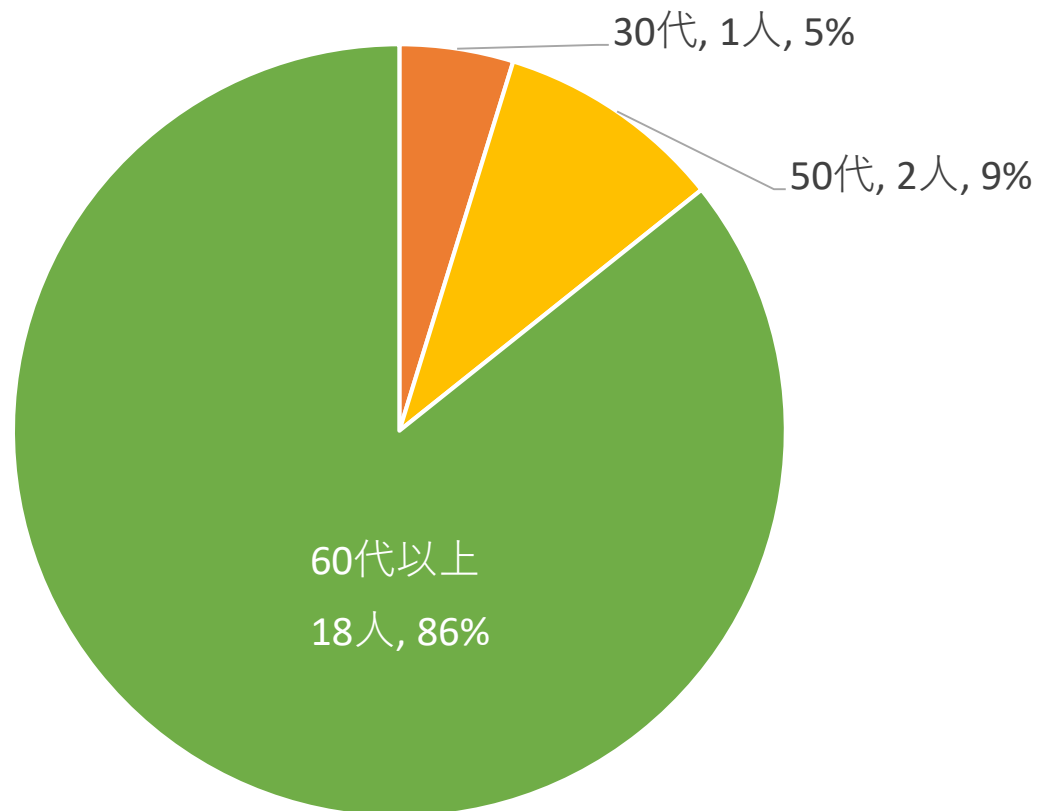


○ 参加者数：会場 22人
オンライン 4人
計 26人

第2部 ワークショップ



○ 年代

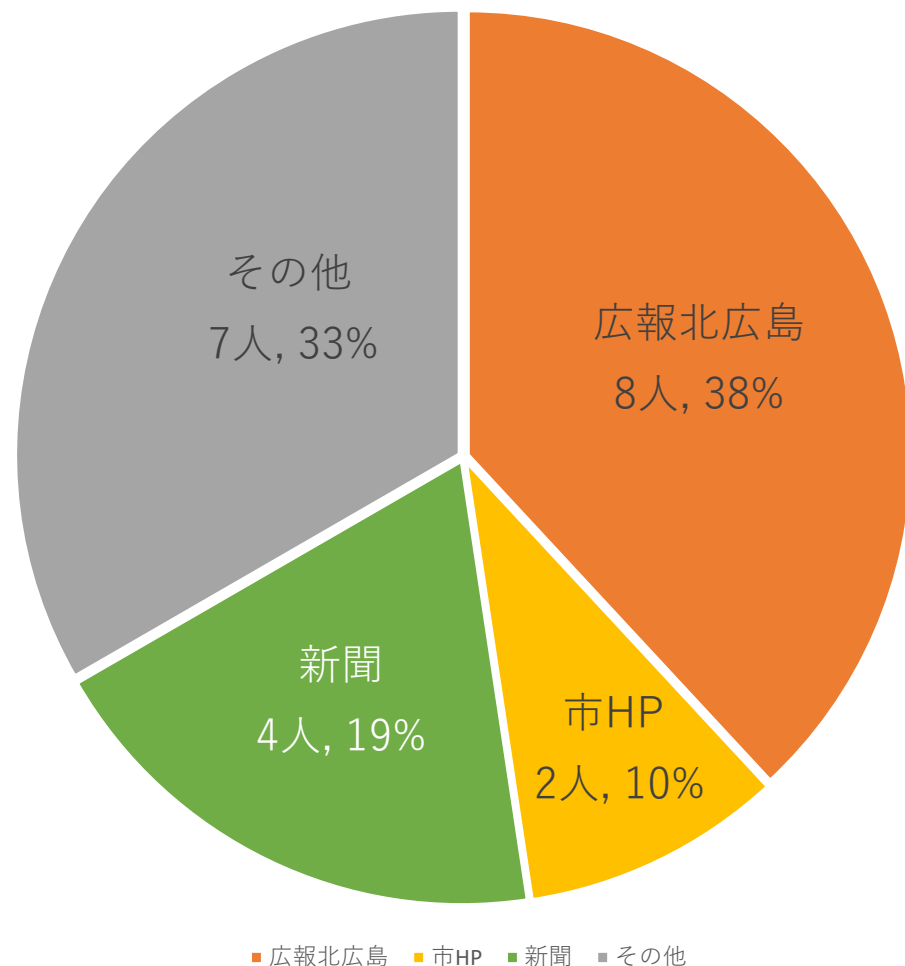


■ 30代 ■ 50代 ■ 60代以上

- 選択肢
- ① 10代
- ② 20代
- ③ 30代
- ④ 40代
- ⑤ 50代
- ⑥ 60代以上

- 主な参加者
- 町内会
- 自治会関係者
- NPO法人

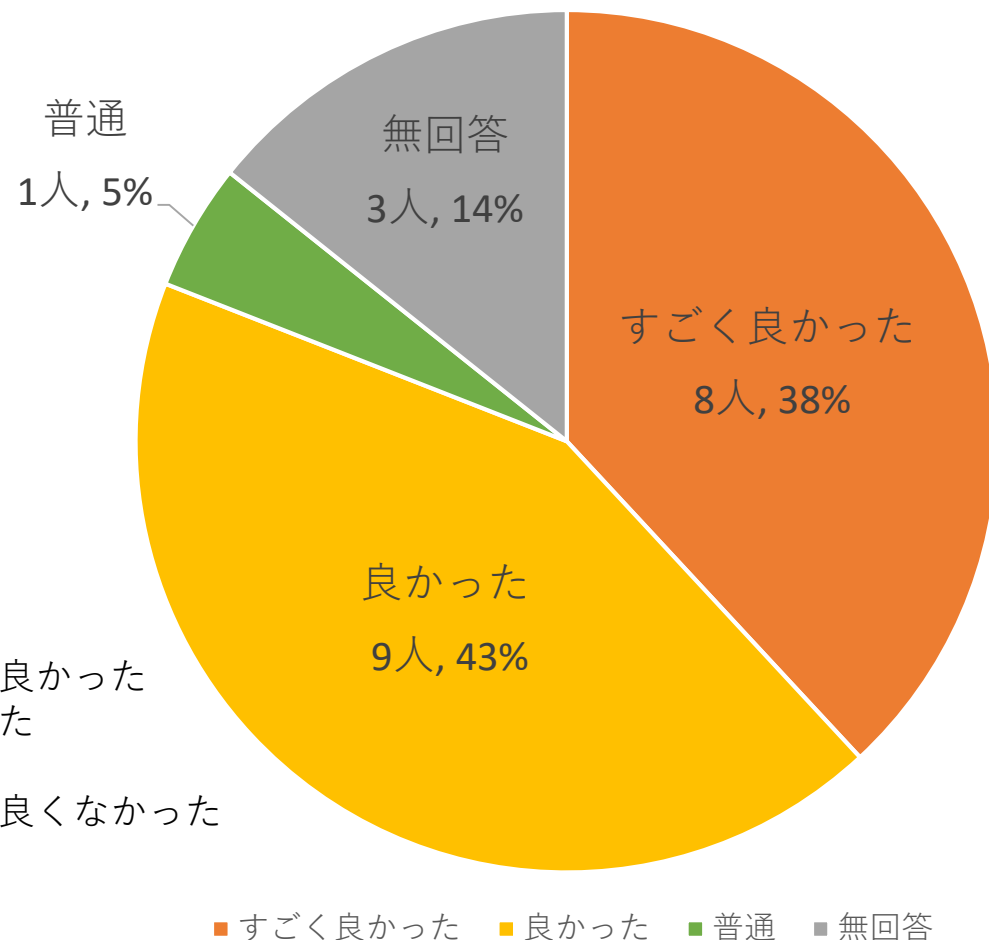
○ セミナーを何で知ったか



- 選択肢
 - ① 広報北広島
 - ② 市HP
 - ③ 新聞
 - ④ その他

- その他の内容
 - 市からのメール
 - 町内会回覧
 - チラシ
 - 友人から

○ セミナーの感想



【すごく良かった】

- 他の町内会の事情が聞いて大変良かった。
- 自分一人では気づかないことも大勢ならいろいろなことも勉強できる。
- 再度開催してほしい。

【良かった】

- これからの課題が明確になりました。ありがとうございました。特に子どもの視点が良かったです。同感です。
- 皆さんの問題を知ることができました。人との会話の大切さを実感。
- 町内会の役員をやっているので、高齢者や子育て世代の問題点などを改めて考えさせられ、とても有意義なセミナーでした。

【その他】

- SNSを活用した情報発信。これだと思った。

○ 市民協働によるまちづくりを進めるため、力を入れるべき だということ（自由記載）

- ・人のつながりがプラスになる事が理解できることが必要
- ・人づくりは小さな時からだと思うので子供はとても大事。
- ・同年代の仲間も多く、これからも当地にとどまっていきたいとの望みを叶えるためにも行政のバックアップをさらに強めていただきたい。
- ・町内によって老いた人が多くなって来ているので見守りが大切。
- ・孤独にならないよう町内会活動の活性化が必要と感じました。
- ・市の施策と自治会活動が一致していない感がある。子育てなら子供がのびのびする北広島にもっと力を注ぐべきだ。
- ・市民の関心を強めるための方法、方策はどのようにしたらよいか。
- ・地域or地域問わず「対話」する場を意識してつくることがコミュニティづくりに必要だと思います。
- ・市、自治会、NPOのつながり、役割に対して市民に分かり易く市より広報願いたい。

など

○ お気づきの点、メッセージ（自由記載）

- ・老若を上手に交わりを作り提供してくれるおせっかい者が必要。
- ・最近北広島に希望してきた方がおり嬉しかった。良いイメージで過ごしてほしい。
- ・SNSの講座を出前セミナーなどでやってほしい。
- ・グループに市役所の整理係を配置する事。
- ・こういう対話する企画を定期的に(不定期でもいい)開催することは新しい情報を共有していけるし地域活動のモチベーションになっていくのではと思います。
- ・子育て家族、中高生の参加に目を向けていく。子供の意見を取り入れていきたい。
- ・このような講演会等を複数回開催してもらいたい。市民への啓蒙を兼ねる。
- ・人のつながりが大事なのを実感しました。スタッフの皆さんありがとうございました。

など